



令和 7 年(2025 年)7 月 18 日

マサイキリンの赤ちゃんが生まれました

このたび、熊本市動植物園において、マサイキリンの赤ちゃんが生まれましたのでお知らせします。

- 1 経緯 当園で生まれ育った秋平と令和3年(2021年)に宮崎市フェニックス自然動物園から来園したコナツとの間で繁殖を目指し取り組んできたところ、コナツの腹部や乳房の張り等の状況から、妊娠していると判断し、出産に向けて準備を進めておりました。

7月17日23時52分に無事赤ちゃん(性別不明 ※獣舎のカメラにて確認中)が生まれました。今後、母仔の状況を見るために一時的に展示を中止いたします。少しずつ環境に慣らしながら、放飼場で展示ができるまで約2、3週間程度を予想しております。一般公開は8月上旬を予定していますが、状態を見ながらの判断となりますので、一般公開日確定後に改めてご報告いたします。

ご理解いただきますようお願いいたします。

- 2 その他 ・報道機関におかれましても、展示中止中の撮影はできませんのでご了承ください。
・当園で撮影した画像や動画の提供は可能ですが、個体の様子を見ながらの撮影となりますことをご了承ください。

【父母の個体情報】

父:秋平

2016年9月8日当園生まれ

母:コナツ

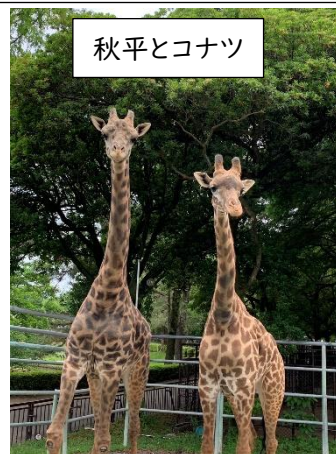
2020年8月1日

宮崎市フェニックス自然動物園生まれ

令和3年(2021年)12月8日に来園

【国内飼育状況(今回の赤ちゃんは含まず)】

9頭(オス:6頭 メス:3頭)



マサイキリンは絶滅危惧分類(IUCN:世界自然保護連合)の EN(Endangered) 危機的に該当し、絶滅危惧種のうち2番目に高い区分であり、園の担う役割が大きい動物種です。

(問い合わせ先)

熊本市動植物園 園長 松本 充史(まつもと あつし)
飼育展示班 技術主幹兼主査 溝端
電話 096-368-4416
FAX 096-365-5671